

関東地区Ⅱ

司会	仁平義明		
講師	仁平 義明(白鷗大学)【心理学の見方・考え方】		
	なぜそのようなことをいえるのかという、エビデンスを重視する心理学の考え方の特徴を、具体的な問題の例をあげながら解説します。一つは、"釣り好きな人は気が短い"という日本の俗信が正しいかどうかを「質問紙調査」によって確認する例。第二は、"疑り深すぎる人の方がだまされやすい"という逆説的な「実験」の例。		
	安藤 清志(東洋大学)【社会心理学】		
	私たちの判断や行動は、意外に自分が気がつかない「心理的な力」によって強い影響を受けています。この講義では、そのような力をきちんと理解することによって、必要なときに他者を上手に説得すること、そして、自分が望まないことには簡単に説得されないようにする方法について学びます。		
	内田 伸子(十文字学園女子大学)【発達心理学】		
	「子どものウソは『嘘』か？-子どもを伸ばす育て方-」 子どもは事実とは違うことを言うことがあります。そんなとき大人は「うそついた！」と非難したり「うそをついてはいけません」と叱ったりすることがあります。しかし、子どものウソは、大人が考えるような「嘘」なのでしょうか？子どもの認知発達や言語発達の研究からわかってきたことを踏まえて検証していきます。子どもが伸び伸びと育つか、委縮してしまうかは大人の態度で変わってしまいます。講義を通して子どもの発達や子育てについて考えてみたいと思います。		
	坂本 真士(日本大学)【臨床心理学】		
	私たちは、どうして心の問題に悩むのでしょうか。そして問題を解決するためにはどうしたらよいのでしょうか。臨床心理学ではこのような疑問に答えるため、実践と研究を続けています。この講義では、具体例を通してこの問題に迫っていきます。また日本における臨床心理学の新しい流れについても学習します。		
	長谷川 寿一(東京大学)【進化心理学】		
人類(ヒト)は、現在、地球上で最も繁栄している動物ですが、この繁栄をもたらした性質は、いつどのように生じたのでしょうか。この講義では、ヒトと遺伝的にはほとんど変わらないチンパンジーやゴリラとの比較を通じて、ヒトに固有な心や行動の起源と進化について考えてみたいと思います。			
仁平 義明(白鷗大学)【認知心理学】			
理解し、記憶し、それに応じた行為をするという一連の過程を、心理学は「認知」といっています。この講義では、人間の思考の特徴、日常的な記憶の特徴、フラッシュバルブ記憶とよばれる特殊な記憶、意図しない行為をしてしまうスリップなどを例にとりながら、人間の認知にはどのような特徴があるのか、それはなぜなのかについて学習します。			
開催日	8/18(土), 8/19(日)		
時間割 (1日目)	10:30-12:00	仁平 義明	(2日目)
	13:00-14:30	安藤 清志	
	14:45-16:15	内田 伸子	
	10:30-12:00	坂本 真士	
	13:00-14:30	長谷川 寿一	
	14:45-16:15	仁平 義明	
会場	白鷗大学東キャンパス(201教室) URL: http://hakuoh.jp/access/pdf/higashi_campus.pdf		定員 180
備考	会場は、JR小山駅東口を出てすぐの白鷗大学の11階建ての建物の2階です。 共催: 白鷗大学		

※当日は10時20分までに会場へお越しください。